



孫正義

みかん箱の上に乗って、二人しかいない社員の前で、一兆2兆という規模で世界を目指すとぶち上げて、社員が呆れて辞めてしまったという逸話はきっと事実であろう。

零細企業から、国際的大企業を育てた実績を誇る人といえば、松下幸之助、稲盛和夫に続いて、この人の右の出る者はいないというのが私の認識でもある。

いよいよ、情報事業の分野で世界一を目指すステージに来ているようだが一説には、国家機密に触れる局面もあり、米国での活動でこれまでにない難局に立たされるかもしれないとのこと。

総てを乗り切ってきたように思える同氏。今後もカリスマ性のある、別格の経営者であってほしい。